

# 2014年度第3四半期実績の概要

2015年1月27日

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

## 2014年度第3四半期業績(累計)の概要

- 海外ビジネスやSMBCの市場営業部門が引き続き好調に推移していることに加え、クレジットコストの発生も抑制されているため、四半期純利益は、通期業績目標対比、約97%の進捗
- 通期業績目標は、クレジットコストについて、戻りが限定的の見通しであることや世界経済の不安定要因を見極めるため保守的に据え置いていること、法人実効税率引下げに伴う繰延税金資産の取崩しにより税コストが増加すること、為替水準を第3四半期実績\*1比円高で見ていること等から、修正せず

### 主な財務指標

四半期(当期)純利益		SMFG連結		業務純益*3		SMBC単体	
6,822億円	前年同期比 225億円 通期業績目標比 約97%			6,419億円	前年同期比 +57億円 通期業績目標比 約86%		
ROE*2		SMFG連結		与信関係費用		上段: SMFG連結 / 下段: SMBC単体	
13.5%	【中計財務目標】 10%程度			463億円(戻り)	【2014年度見通し】 600億円		
経費率		SMFG連結					
54.9%	【中計財務目標】 50%台半ば			1,019億円(戻り)	【2014年度見通し】 500億円(戻り)		

### 1株当たり情報(SMFG連結)

	14年度 4-12月		14年度 目標		14/12月末	
		前年同期比				14/3月末比
四半期(当期)純利益	498.97円	16.99円	511.98円	純資産	6,180.03円	+856.16円

# 2014年度第3四半期業績サマリー

## P/L

(億円)		14年度 4-12月	前年 同期比	14年度目標
SMFG 連結	連結粗利益	22,303	+91	
	連単差	9,995	278	
	営業経費	12,247	549	
	連結業務純益	10,059	551	
	与信関係費用	463	164	600
	経常利益	11,068	603	12,000
	連単差	3,392	918	4,000
	当期純利益	6,822	225	7,000
	連単差	1,518	729	1,700

SMBC 単体	業務粗利益	12,308	+369	15,400
	経費*1	5,889	312	7,900
	業務純益*2	6,419	+57	7,500
	与信関係費用	1,019	212	500
	株式等損益	597	317	
	その他臨時損益	359	+363	
	経常利益	7,676	+315	8,000
	当期純利益	5,304	+504	5,300

## SMBC以外の主要グループ会社の 連結当期純利益寄与(概数)

(億円)	14年度 4-12月	前年 同期比
SMBC日興証券	460	80
SMBCコンシューマーファイナンス	410	90
三井住友ファイナンス&リース	230	+10
セディナ	220	+30
SMBC信用保証	140	40
三井住友カード	130	20
SMBCフレンド証券	70	40

## 国内預貸金利回差 (SMBC単体)

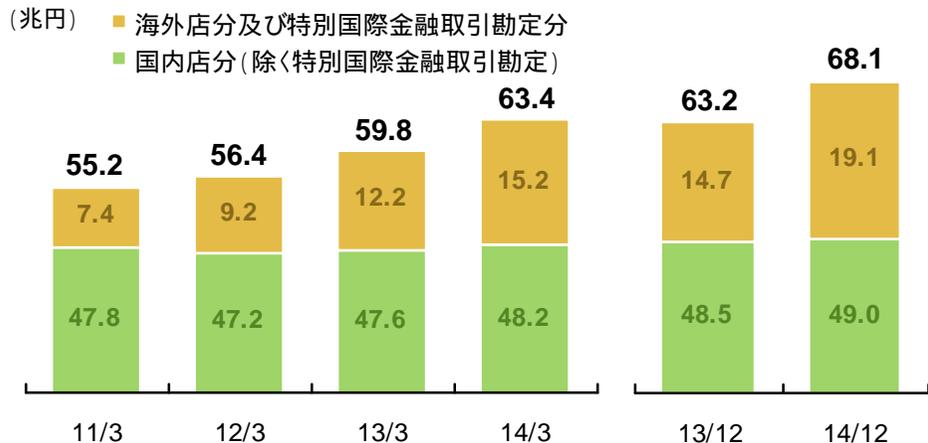
(%)	14年度 4-12月	4-6月	7-9月	10-12月
貸出金利回	1.33	1.35	1.33	1.30
預金等利回	0.03	0.03	0.03	0.04
預貸金利回差	1.30	1.32	1.30	1.26

## 格付 (SMBC)

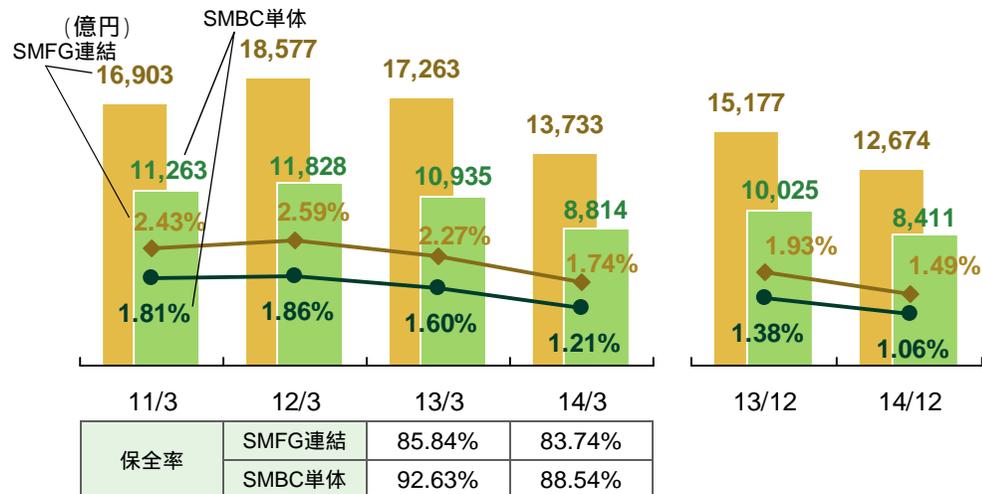
Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
A1/P-1	A+/A-1	A-/F1	AA-/a-1+	AA/J-1+

# 主要項目の時系列推移

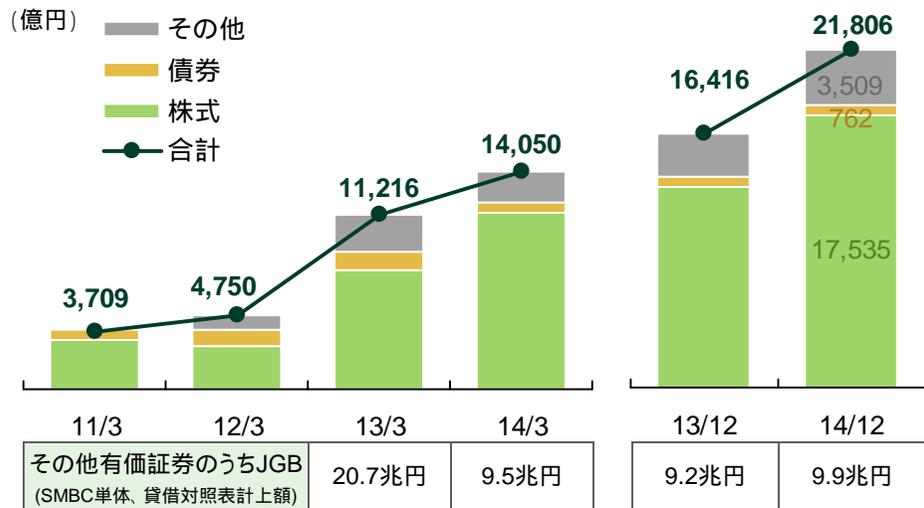
## 貸出金残高 (SMBC単体)



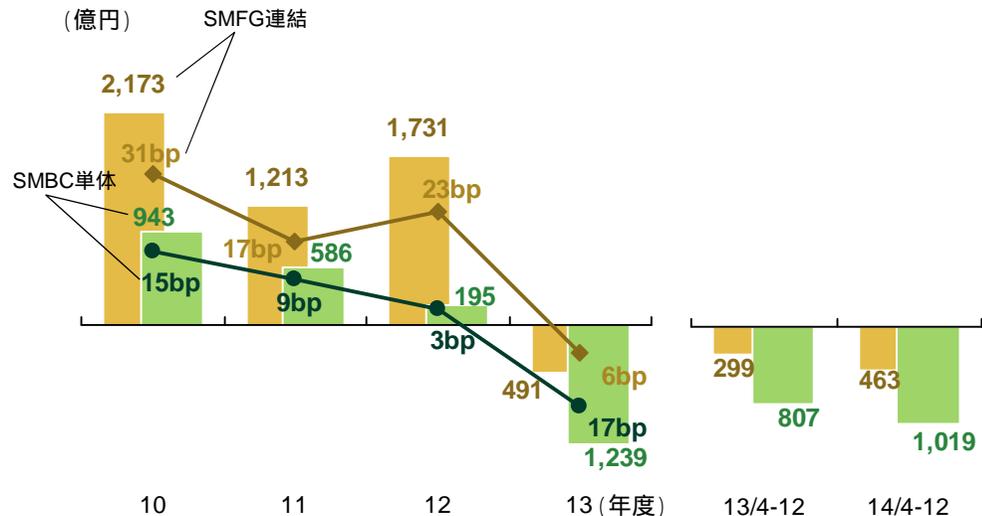
## 不良債権残高及び同比率\*1



## その他有価証券評価損益 (SMFG連結)



## 与信関係費用及び同比率\*2



\*1 不良債権比率 = 金融再生法開示債権残高(除く正常債権) / 総与信

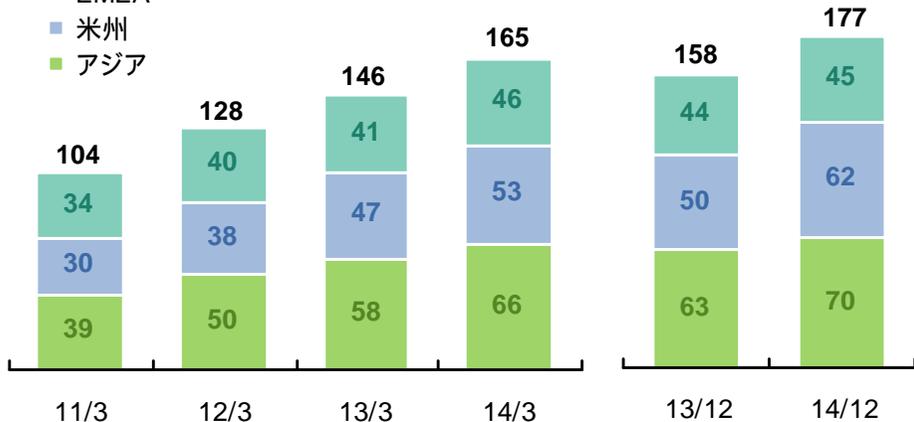
\*2 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信

# 海外ビジネス

## 海外貸出金残高\*1, 2

(10億米ドル)

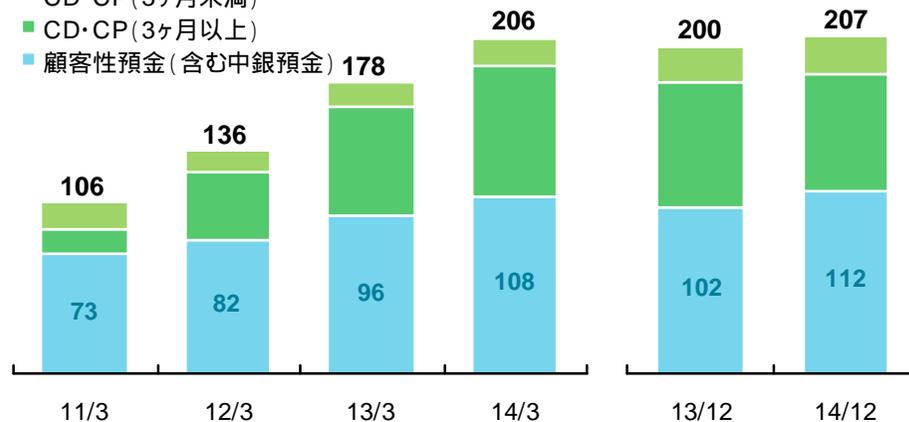
■ EMEA  
■ 米州  
■ アジア



## 海外預金等残高\*1, 2

(10億米ドル)

■ CD・CP(3ヶ月未満)  
■ CD・CP(3ヶ月以上)  
■ 顧客性預金(含む中銀預金)



外貨建債券発行残高*4 (10億米ドル)	シニア		劣後	
	13/3	14/3	13/12	14/12
	13.6	19.2	16.6	21.2
	3.2	3.3	3.3	4.9

- 海外機関投資家向けに米ドル建シニア債(15/1月、USD2.25bn)及びユーロ建シニア債発行(15/1月、EUR0.75bn)を発行

## 海外貸出金スプレッド\*1, 3



## プロジェクトファイナンス/シンジケートローン

- Project Finance International誌より、Global Bank of the Yearを受賞(2008年、2012年に続き3度目、業界で最多の受賞)

リーグテーブル(2014年1-12月)\*5

	グロ - バル	アジア*6	日本
プロジェクトファイナンス	2位	5位	
シンジケートローン	12位	6位	3位

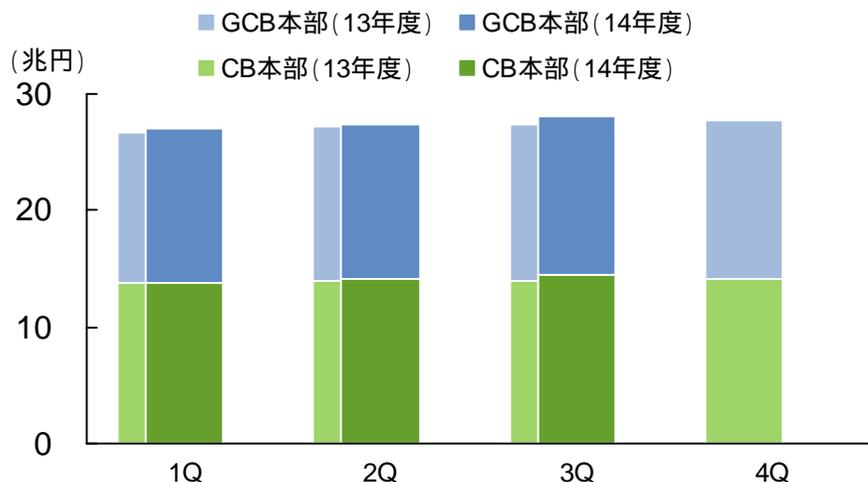
\*1 内部管理ベース。SMBC、欧州三井住友銀行及び三井住友銀行(中国)の合算

\*2 各期末実績レートにて換算 \*3 月中平残 \*4 SMBC及びSMFGの発行分 \*5 出所: トムソンロイター(マンデーティッド・アレンジャー)

\*6 プロジェクトファイナンス: アジア大洋州、シンジケートローン: アジア(除く日本)、国際通貨取引

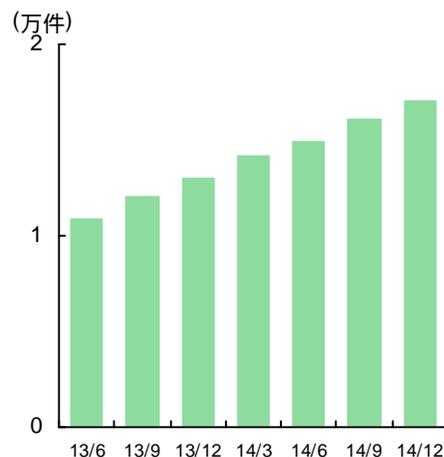
# ホールセールビジネス

## ホールセール部門貸出金残高 (SMBC単体)\*1, 2

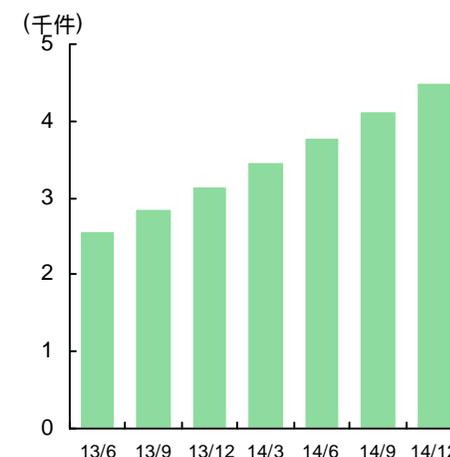


## 銀証連携 (SMBCから日興への法人のお客さまの紹介・仲介)

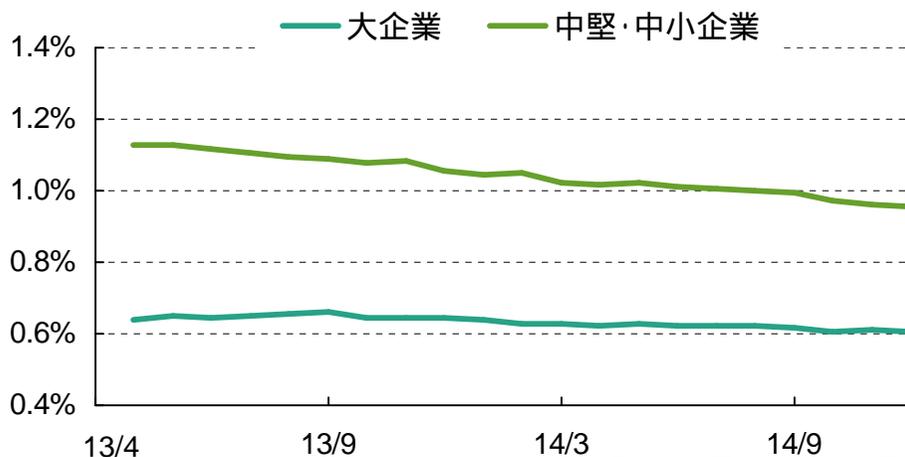
### 運用業務 (累積件数)



### 投資銀行業務 (累積件数)



## 国内法人向け貸出金スプレッド (SMBC単体)\*1, 3



## リーグテーブル (SMBC日興証券、14年4月-12月)

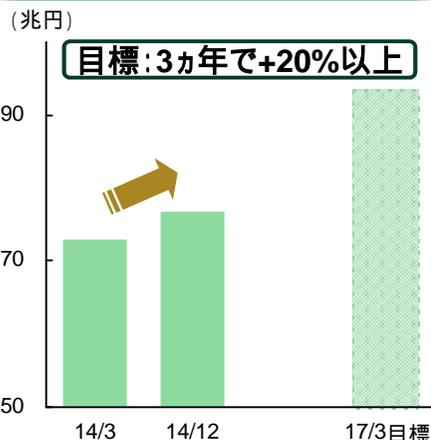
	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額)*4	2位	17.2%
円債総合 (主幹事、引受金額)*5	5位	15.5%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数)*6	3位	2.5%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額)*6	10位	6.3%

\*1 内部管理ベース。国内営業体制の見直しに伴い、14年度より管理区分を変更。13年度実績は、見直し後の管理区分に基づき算出  
 \*2 四半期平残 \*3 月中平残 \*4 出所:トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成(日本企業関連、海外拠点を含む)  
 \*5 出所:トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成(事業債、財投機関債・地方債[主幹事方式]、サムライ債)  
 \*6 出所:トムソンロイター(日本企業関連公表案件(不動産案件除外))

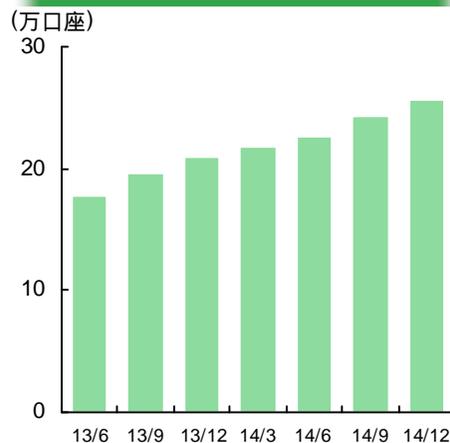
# リテールビジネス / SMBC日興証券の業績

## 銀証連携(個人)

リテール預り資産残高  
(SMBC+SMBC日興証券)



銀証連携を通じてSMBC日興証券  
で開設された個人口座数<sup>\*1</sup>



## 業績 (SMBC日興証券、連結)

(億円)	13年度	14年度 4-12月	前年 同期比
純営業収益	3,279	2,395	177
販売費・一般管理費	2,278	1,713	5
経常利益	1,021	697	167
当期純利益	646	460	84

## シティバンク銀行のリテールバンク事業取得

### 事業取得の概要

- SMBC信託銀行が、シティバンク銀行から同社のリテールバンク事業を取得することに合意
  - 預金: 2兆4,400億円<sup>\*2</sup>、店舗数: 32支店<sup>\*3</sup>、顧客数: 約74万人<sup>\*2</sup>
  - 関係当局からの許認可等を前提に、2015年10月取得予定

### SMBC信託銀行が目指す銀行像

- 他の邦銀と異なる、独自性の高い銀行へ
  - 都市部に居住しグローバルな商品や専門性の高いサービスを求める富裕層をターゲット
  - 外貨運用商品やグローバルサービス等を、専門のスキルを持つ担当者が提供
- SMBCとのシステムインフラ共有化等によるコスト削減を通じ、収益力を強化し、当社グループの中核信託銀行へ

商品・サービス  
提供の3つの柱

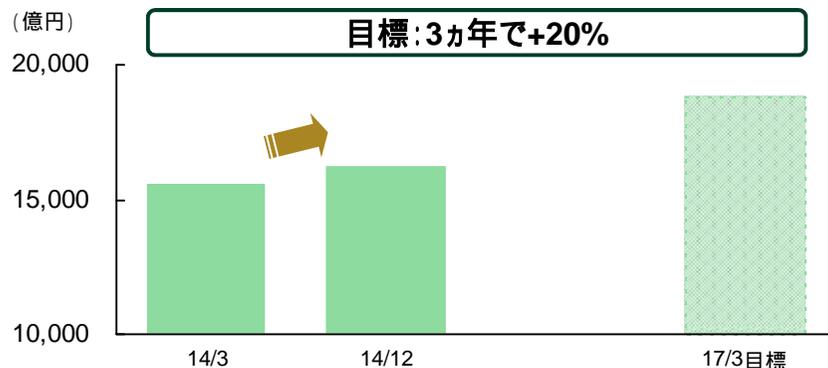
- ✓ 承継する商品・サービスの継続提供
- ✓ シティとの連携を通じたグローバルなサービス拡充
- ✓ SMFGグループ各社との連携強化

事業取得の狙い

- ✓ 顧客基盤の拡充
- ✓ 外貨調達基盤の確保
- ✓ サービス提供力の向上

# ■ コンシューマーファイナンス

## 無担保カードローン残高 (SMBC+SMBCコンシューマーファイナンス)



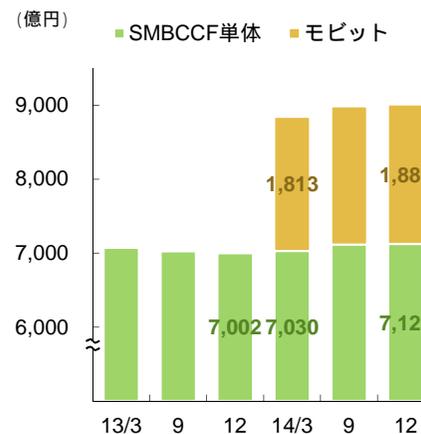
## SMBCコンシューマーファイナンス：業績 (連結)

(億円)	13年度	14年度 4-12月	前年 同期比
営業収益	1,948	1,705	+260
営業費用のうち利息返還費用	387	-	-
経常利益	265	461	43
当期純利益	294	414	87

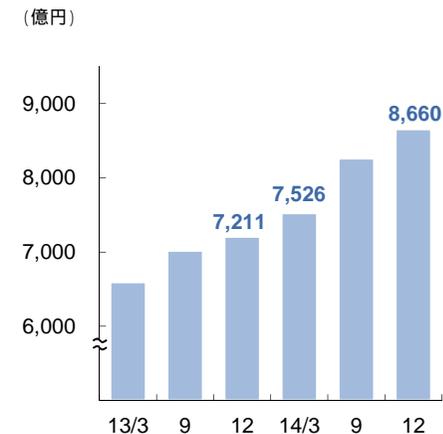
営業貸付金残高	9,376	9,739	
利息返還損失引当金	1,528	995	
保証残高	7,526	8,660	保証事業 提携先数 189社 (14/12月)
うち地方銀行等向け	2,743	3,414	

## SMBCコンシューマーファイナンス：金融・保証・海外事業

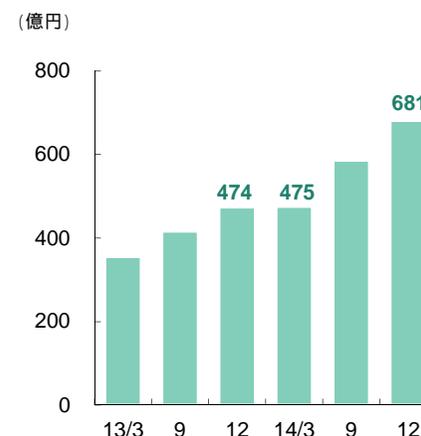
### 営業貸付金残高



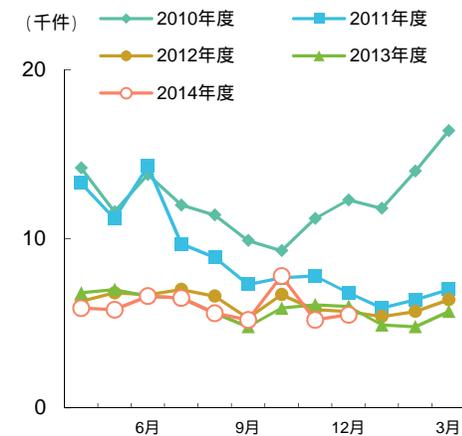
### 保証残高



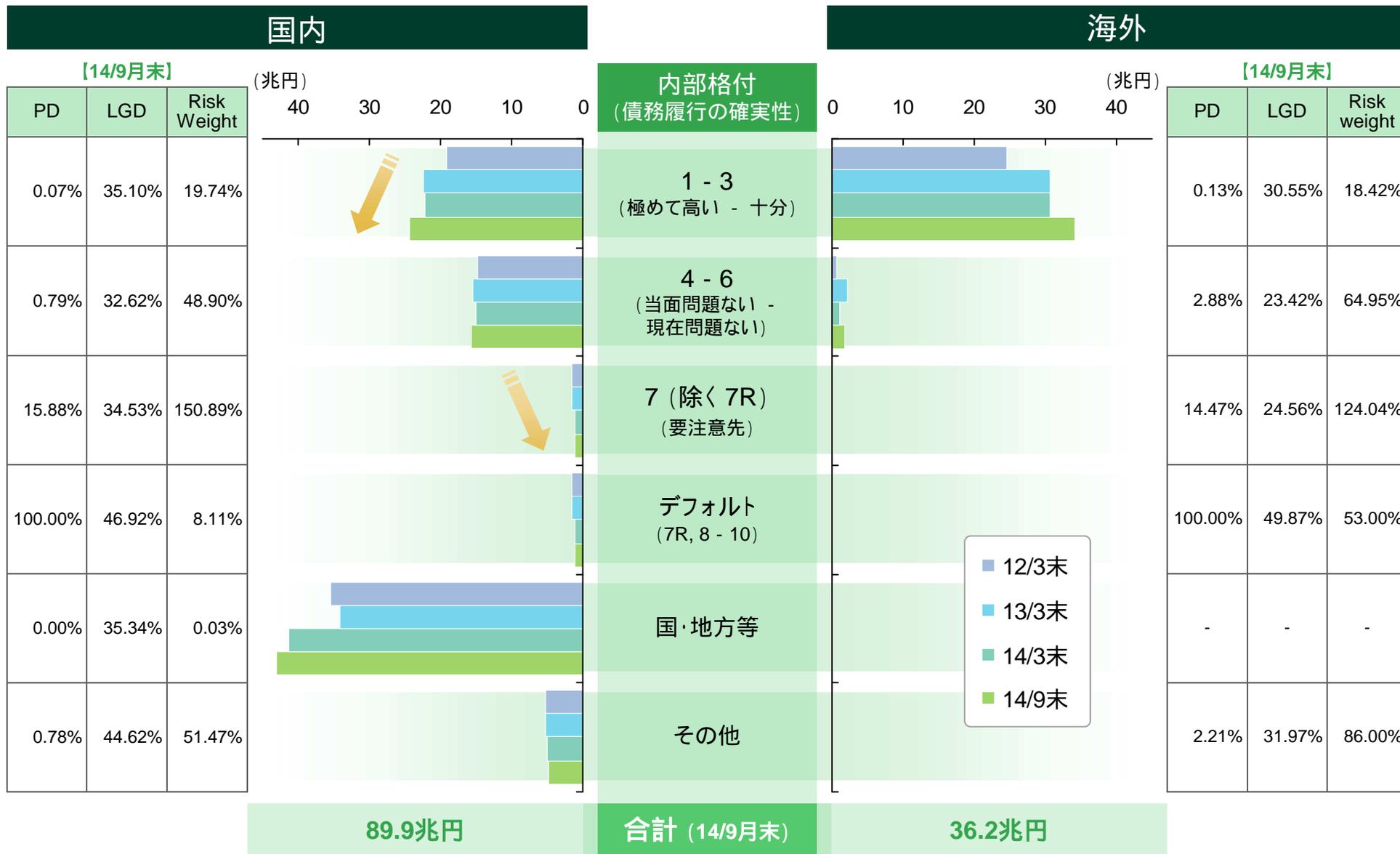
### 営業貸付金残高(海外)\*



### 利息返還請求件数



# ■ (参考) 事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー

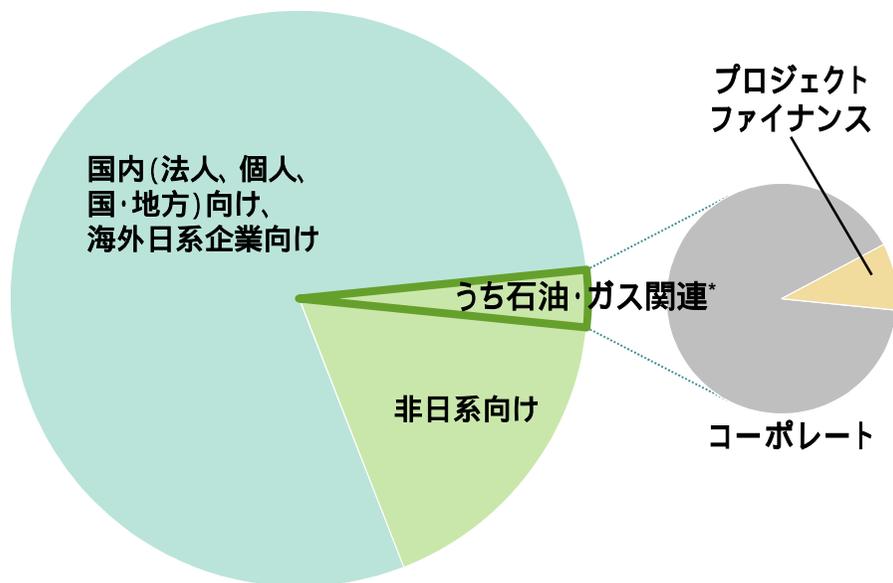


(SMFG連結)

# (参考) 石油・ガス関連エクスポージャー / ロシア向けエクスポージャー

## 石油・ガス関連エクスポージャー (イメージ)

SMFG連結エクスポージャーに占める  
石油・ガス関連エクスポージャー



- SMFG連結与信額合計のうち、非日系の石油・ガス関連向け与信は5～6%。これは、非日系向け与信の2割弱に相当
- 石油・ガス関連与信のうち、約8割がコーポレート向け、約2割がプロジェクトファイナンス。9割超が格付「1-3」

## ロシア向けエクスポージャー

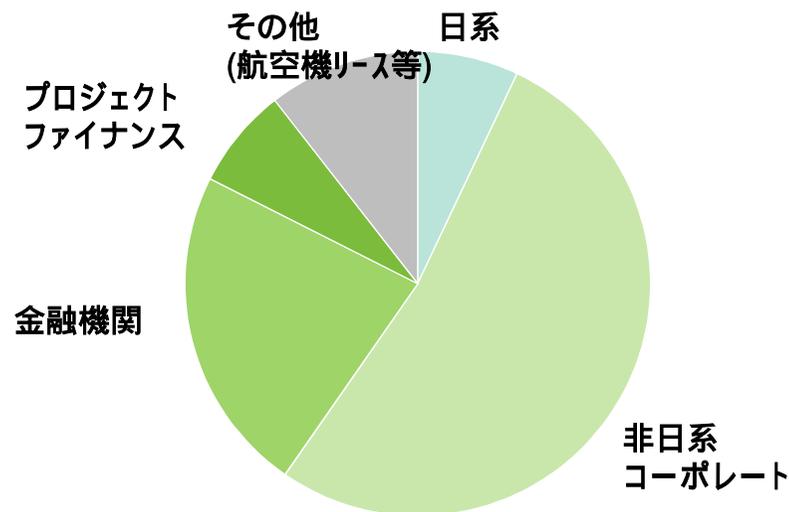
(SMFG連結)

(10億米ドル)

14/3末	14/9月末	14/11月末	14/3月末比
6.2	5.7	5.3	0.8

SMFG連結与信額比、1%未満

## ロシア向けエクスポージャーの内訳



\* SMBC、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)の合算

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与うるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。